

表 3-3. 病院規模別にみた省エネ活動組織の設置状況 (N=1, 270)

	組織を 設置して 取り組んで いる	組織を 設置せずに 取組	今後 組織を 設置予定	今後も 組織を 設置しない	取組んで いない	無回答	合 計
4,000 m ² 未満	7 (5.4%)	75 (58.1%)	15 (11.6%)	16 (12.4%)	15 (11.6%)	1 (0.8%)	129 (100.0%)
4,000～5,999 m ²	10 (6.4%)	107 (68.2%)	14 (8.9%)	8 (5.1%)	17 (10.8%)	1 (0.6%)	157 (100.0%)
6,000～7,999 m ²	23 (12.0%)	127 (66.1%)	9 (4.7%)	15 (7.8%)	15 (7.8%)	3 (1.6%)	192 (100.0%)
8,000～9,999 m ²	18 (13.3%)	96 (71.1%)	5 (3.7%)	7 (5.2%)	6 (4.4%)	3 (2.2%)	135 (100.0%)
10,000～19,999 m ²	91 (24.3%)	236 (63.1%)	20 (5.3%)	12 (3.2%)	14 (3.7%)	1 (0.3%)	374 (100.0%)
20,000～29,999 m ²	57 (43.5%)	62 (47.3%)	7 (5.3%)	2 (1.5%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)	131 (100.0%)
30,000～39,999 m ²	32 (46.4%)	32 (46.4%)	3 (4.3%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	69 (100.0%)
40,000～49,999 m ²	13 (52.0%)	8 (32.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	1 (4.0%)	25 (100.0%)
50,000 m ² 以上	37 (68.5%)	15 (27.8%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	54 (100.0%)
面積不明	1 (25.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (100.0%)
合 計	289 (22.8%)	760 (59.8%)	76 (6.0%)	62 (4.9%)	72 (5.7%)	11 (0.9%)	1,270 (100.0%)

③ 省エネ報告提出別にみた省エネルギー推進体制の状況

表 3-4. 省エネ報告提出別にみた省エネルギー推進体制の取り組み状況 (N=1, 270)

	組織を 設置して 取り組んで いる	組織を 設置せずに 取組	今後 組織を 設置予定	今後も 組織を 設置しない	取組んで いない	無回答	合 計
第一種提出	62	37	7	0	3	1	110
第二種提出	99	80	6	4	0	1	190
(小計)	161 (53.7%)	117 (39.0%)	13 (4.3%)	4 (1.3%)	3 (1.0%)	2 (0.7%)	300 (100.0%)
提出なし	87	379	38	22	35	6	567
提出不明	31	219	20	32	30	2	334
(小計)	118 (13.1%)	598 (66.4%)	58 (6.4%)	54 (6.0%)	65 (7.2%)	8 (0.9%)	901 (100.0%)
無回答	10	45	5	4	4	1	69
合 計	289 (22.8%)	760 (59.8%)	76 (6.0%)	62 (4.9%)	72 (5.7%)	11 (0.9%)	1,270 (100.0%)

④ 今後も組織を設置しない等省エネ活動に取り組まない理由

表 3-5. 病院規模別にみた今後も組織を設置しない等省エネ活動に取り組まない理由

(N=130、複数回答)

	1 把握・評価困難	2 意義が理解不可	3 取り組み方がわからない	4 省エネ情報が複雑	5 省エネ費用捻出困難	6 病院内で賛同無	7 専門的人材が不在	8 機能と省エネは矛盾	9 関心が少ない	10 その他	総数
4,000 m ² 未満	7 (23.3%)	1 (3.3%)	5 (16.7%)	6 (20.0%)	9 (30.0%)	2 (6.7%)	16 (53.3%)	7 (23.3%)	7 (23.3%)	6 (20.0%)	30 (100.0%)
4,000～ 5,999 m ²	5 (20.0%)	3 (12.0%)	5 (20.0%)	6 (24.0%)	7 (28.0%)	4 (16.0%)	14 (56.0%)	10 (40.0%)	9 (36.0%)	2 (8.0%)	25 (100.0%)
6,000～ 7,999 m ²	5 (17.2%)	1 (3.4%)	3 (10.3%)	4 (13.8%)	12 (41.4%)	2 (6.9%)	9 (31.0%)	9 (31.0%)	3 (10.3%)	6 (20.7%)	29 (100.0%)
8,000～ 9,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	4 (30.8%)	3 (23.1%)	7 (53.8%)	6 (46.2%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	13 (100.0%)
10,000～ 19,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (20.8%)	2 (8.3%)	7 (29.2%)	2 (8.3%)	10 (41.7%)	10 (41.7%)	6 (25.0%)	0 (0.0%)	24 (100.0%)
20,000～ 29,999 m ²	2 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	4 (80.0%)	0 (0.0%)	2 (40.0%)	2 (40.0%)	1 (20.0%)	1 (20.0%)	5 (100.0%)
30,000～ 39,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
40,000～ 49,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
50,000 m ² 以上	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)
面積不明	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
合計	19 (14.6%)	6 (4.6%)	19 (14.6%)	19 (14.6%)	44 (33.8%)	13 (10.0%)	58 (44.6%)	45 (34.6%)	28 (21.5%)	16 (12.3%)	130 (100.0%)

(参考)

2006年度	100 (22.1%)	26 (5.8%)	118 (26.1%)	96 (21.2%)	143 (31.6%)	41 (9.1%)	240 (53.1%)	145 (32.1%)	109 (24.1%)	0 (0.0%)	452 (100.0%)
2007年度	37 (11.3%)	11 (3.4%)	63 (19.2%)	78 (23.8%)	136 (41.5%)	40 (12.2%)	162 (49.4%)	113 (34.5%)	99 (30.2%)	20 (6.1%)	328 (100.0%)
2008年度	54 (13.0%)	23 (5.5%)	99 (23.8%)	91 (21.9%)	157 (37.7%)	45 (10.8%)	217 (52.2%)	130 (31.3%)	121 (29.1%)	38 (9.1%)	416 (100.0%)
2009年度	45 (13.4%)	18 (5.4%)	68 (20.3%)	76 (22.7%)	95 (28.4%)	38 (11.3%)	163 (48.7%)	90 (26.9%)	86 (25.7%)	35 (10.4%)	335 (100.0%)
2010年度	33 (15.1%)	6 (2.8%)	39 (17.9%)	52 (23.9%)	56 (25.7%)	32 (14.7%)	93 (42.7%)	77 (35.3%)	50 (22.9%)	27 (12.4%)	218 (100.0%)
2011年度	29 (15.0%)	5 (2.6%)	38 (19.7%)	39 (20.2%)	55 (28.5%)	16 (8.3%)	86 (44.6%)	63 (32.6%)	34 (17.6%)	27 (14.0%)	193 (100.0%)
2012年度	22 (16.4%)	4 (3.0%)	21 (15.7%)	30 (22.4%)	41 (30.6%)	19 (14.2%)	61 (45.5%)	45 (33.6%)	29 (21.6%)	15 (11.2%)	134 (100.0%)

表 3-6. 病院規模別にみた組織を設置しない等省エネ活動に取り組まない理由 (N=130、複数回答)

	1 把握・評価困難	2 意義が理解不可	3 取り組み方がわからない	4 省エネ情報が複雑	5 省エネ費用捻出困難	6 病院内で賛同無	7 専門的人材が不在	8 機能と省エネは矛盾	9 関心が少ない	10 その他
4,000 m ² 未満	7 (36.8%)	1 (16.7%)	5 (26.3%)	6 (31.6%)	9 (20.5%)	2 (15.4%)	16 (27.6%)	7 (15.6%)	7 (25.0%)	6 (37.5%)
4,000～ 5,999 m ²	5 (26.3%)	3 (50.0%)	5 (26.3%)	6 (31.6%)	7 (15.9%)	4 (30.8%)	14 (24.1%)	10 (22.2%)	9 (32.1%)	2 (12.5%)
6,000～ 7,999 m ²	5 (26.3%)	1 (16.7%)	3 (15.8%)	4 (21.1%)	12 (27.3%)	2 (15.4%)	9 (15.5%)	9 (20.0%)	3 (10.7%)	6 (37.5%)
8,000～ 9,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	4 (9.1%)	3 (23.1%)	7 (12.1%)	6 (13.3%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)
10,000～ 19,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (26.3%)	2 (10.5%)	7 (15.9%)	2 (15.4%)	10 (17.2%)	10 (22.2%)	6 (21.4%)	0 (0.0%)
20,000～ 29,999 m ²	2 (10.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	4 (9.1%)	0 (0.0%)	2 (3.4%)	2 (4.4%)	1 (3.6%)	1 (6.3%)
30,000～ 39,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)
40,000～ 49,999 m ²	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
50,000 m ² 以上	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)
面積不明	0 (0.0%)	1 (16.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	19 (100.0%)	6 (100.0%)	19 (100.0%)	19 (100.0%)	44 (100.0%)	13 (100.0%)	58 (100.0%)	45 (100.0%)	28 (100.0%)	16 (100.0%)

表 3-7. 電気・ガス等の使用量の増加に影響を与えた医療業務や環境の変化 (N=971、複数回答)

	一般病院	特定機能病院	精神科病院	合計
外来患者数の増加	157 (20.0%)	2 (14.3%)	29 (17.0%)	188 (19.4%)
外来患者数の減少	9 (1.1%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	11 (1.1%)
入院患者数の増加	181 (23.0%)	4 (28.6%)	23 (13.5%)	208 (21.4%)
入院患者数の減少	13 (1.7%)	0 (0.0%)	5 (2.9%)	18 (1.9%)
病床数の増加	40 (5.1%)	1 (7.1%)	3 (1.8%)	44 (4.5%)
病床数の減少	5 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	7 (0.7%)
4-6 人の病室を 少人数室・個室に変更	25 (3.2%)	0 (0.0%)	5 (2.9%)	30 (3.1%)
高度な医療機器・検査機器の導入	159 (20.2%)	4 (28.6%)	4 (2.3%)	167 (17.2%)
情報システム機器の導入	158 (20.1%)	1 (7.1%)	22 (12.9%)	181 (18.6%)
診療科目の変更	21 (2.7%)	0 (0.0%)	3 (1.8%)	24 (2.5%)
救急医療機能の導入	20 (2.5%)	0 (0.0%)	6 (3.5%)	26 (2.7%)
患者サービスの向上 (コンビニ設置等)	102 (13.0%)	2 (14.3%)	12 (7.0%)	116 (11.9%)
職員のための福利厚生施設の整備	29 (3.7%)	1 (7.1%)	6 (3.5%)	36 (3.7%)
気象の変化	419 (53.3%)	8 (57.1%)	94 (55.0%)	521 (53.7%)
石油価格の大幅変動	289 (36.8%)	4 (28.6%)	88 (51.5%)	381 (39.2%)
東日本大震災	41 (5.2%)	1 (7.1%)	15 (8.8%)	57 (5.9%)
その他	89 (11.3%)	1 (7.1%)	19 (11.1%)	109 (11.2%)
合計	786 (100.0%)	14 (100.0%)	171 (100.0%)	971 (100.0%)

(参考)

	2008年度 (参考)	2009年度 (参考)	2010年度 (参考)	2011年度 (参考)	2012年度 (参考)	2014年度
外来患者数の増加	153 (34.5%)	247 (20.1%)	227 (18.2%)	171 (17.4%)	226 (18.5%)	188 (19.4%)
外来患者数の減少						11 (1.1%)
入院患者数の増加	209 (47.2%)	372 (30.3%)	339 (27.2%)	248 (25.3%)	270 (22.1%)	208 (21.4%)
入院患者数の減少						18 (1.9%)
病床数の増加	—	—	—	—	—	44 (4.5%)
病床数の減少						7 (0.7%)
4～6人の病室を 少人数室・個室に変更	23 (5.2%)	41 (3.3%)	27 (2.2%)	29 (3.0%)	39 (3.2%)	30 (3.1%)
高度な医療機器・検査機 器の導入	77 (17.4%)	164 (13.4%)	160 (12.8%)	167 (17.0%)	214 (17.6%)	167 (17.2%)
情報システム機器の導入	118 (26.6%)	201 (16.4%)	154 (12.4%)	174 (17.7%)	207 (17.0%)	181 (18.6%)
診療科目の変更	22 (5.0%)	25 (2.0%)	26 (2.1%)	25 (2.5%)	27 (2.2%)	24 (2.5%)
救急医療機能の導入	3 (0.7%)	20 (1.6%)	18 (1.4%)	31 (3.2%)	34 (2.8%)	26 (2.7%)
患者サービスの向上 (コンビニ設置等)	44 (9.9%)	76 (6.2%)	62 (5.0%)	65 (6.6%)	89 (7.3%)	116 (11.9%)
職員のための福利厚生施 設の整備	16 (3.6%)	19 (1.5%)	14 (1.1%)	27 (2.8%)	26 (2.1%)	36 (3.7%)
気象の変化	34 (7.7%)	911 (74.3%)	870 (69.8%)	622 (63.4%)	910 (74.7%)	521 (53.7%)
石油価格の大幅変動	—	434 (35.4%)	464 (37.2%)	475 (48.4%)	612 (50.2%)	381 (39.2%)
東日本大震災	—	—	373 (29.9%)	107 (10.9%)	131 (10.7%)	57 (5.9%)
その他	76 (17.2%)	127 (10.4%)	108 (8.7%)	75 (7.6%)	99 (8.1%)	109 (11.2%)
合計	443 (100.0%)	1,226 (100.0%)	1,246 (100.0%)	981 (100.0%)	1,219 (100.0%)	971 (100.0%)

注：2008年度～2010年度は「増加」と「減少」の両方に影響を与えた環境の変化について集計。

表 3-8. 電気・ガス等の使用量の減少に影響を与えた医療業務や環境の変化 (N=745、複数回答)

	一般病院	特定機能病院	精神科病院	合計
外来患者数の増加	8 (1.3%)	0 (0.0%)	3 (2.4%)	11 (1.5%)
外来患者数の減少	141 (23.2%)	2 (16.7%)	12 (9.7%)	155 (20.8%)
入院患者数の増加	6 (1.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	7 (0.9%)
入院患者数の減少	195 (32.0%)	1 (8.3%)	46 (37.1%)	242 (32.5%)
病床数の増加	2 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)
病床数の減少	36 (5.9%)	1 (8.3%)	8 (6.5%)	45 (6.0%)
4~6人の病室を 少人数室・個室に変更	7 (1.1%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	8 (1.1%)
高度な医療機器・検査機器の導入	8 (1.3%)	1 (8.3%)	0 (0.0%)	9 (1.2%)
情報システム機器の導入	16 (2.6%)	0 (0.0%)	3 (2.4%)	19 (2.6%)
診療科目の変更	5 (0.8%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	6 (0.8%)
救急医療機能の導入	2 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)
患者サービスの向上 (コンビニ設置等)	6 (1.0%)	1 (8.3%)	4 (3.2%)	11 (1.5%)
職員のための福利厚生施設の整備	12 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (1.6%)
気象の変化	298 (48.9%)	7 (58.3%)	47 (37.9%)	352 (47.2%)
石油価格の大幅変動	135 (22.2%)	0 (0.0%)	36 (29.0%)	171 (23.0%)
東日本大震災	49 (8.0%)	1 (8.3%)	12 (9.7%)	62 (8.3%)
その他	137 (22.5%)	4 (33.3%)	22 (17.7%)	163 (21.9%)
合計	609 (100.0%)	12 (100.0%)	124 (100.0%)	745 (100.0%)

(参考)

	2008年度 (参考)	2009年度 (参考)	2010年度 (参考)	2011年度 (参考)	2012年度 (参考)	2014年度
外来患者数の増加	153 (34.5%)	247 (20.1%)	227 (18.2%)	147 (16.9%)	135 (21.0%)	11 (1.5%)
外来患者数の減少						155 (20.8%)
入院患者数の増加	209 (47.2%)	372 (30.3%)	339 (27.2%)	223 (25.7%)	233 (36.2%)	7 (0.9%)
入院患者数の減少						242 (32.5%)
病床数の増加	—	—	—	—	—	2 (0.3%)
病床数の減少						45 (6.0%)
4～6人の病室を 少人数室・個室に変更	23 (5.2%)	41 (3.3%)	27 (2.2%)	9 (1.0%)	19 (3.0%)	8 (1.1%)
高度な医療機器・検査機 器の導入	77 (17.4%)	164 (13.4%)	160 (12.8%)	27 (3.1%)	11 (1.7%)	9 (1.2%)
情報システム機器の導入	118 (26.6%)	201 (16.4%)	154 (12.4%)	23 (2.6%)	16 (2.5%)	19 (2.6%)
診療科目の変更	22 (5.0%)	25 (2.0%)	26 (2.1%)	23 (2.6%)	20 (3.1%)	6 (0.8%)
救急医療機能の導入	3 (0.7%)	20 (1.6%)	18 (1.4%)	3 (0.3%)	7 (1.1%)	2 (0.3%)
患者サービスの向上 (コンビニ設置等)	44 (9.9%)	76 (6.2%)	62 (5.0%)	10 (1.2%)	5 (0.8%)	11 (1.5%)
職員のための福利厚生施 設の整備	16 (3.6%)	19 (1.5%)	14 (1.1%)	6 (0.7%)	10 (1.6%)	12 (1.6%)
気象の変化	34 (7.7%)	911 (74.3%)	870 (69.8%)	346 (39.8%)	174 (27.0%)	352 (47.2%)
石油価格の大幅変動	—	434 (35.4%)	464 (37.2%)	142 (16.3%)	105 (16.3%)	171 (23.0%)
東日本大震災	—	—	373 (29.9%)	405 (46.6%)	187 (29.0%)	62 (8.3%)
その他	76 (17.2%)	127 (10.4%)	108 (8.7%)	184 (21.1%)	135 (21.0%)	163 (21.9%)
合計	443 (100.0%)	1,226 (100.0%)	1,246 (100.0%)	869 (100.0%)	644 (100.0%)	745 (100.0%)

注：2008年度～2010年度は「増加」と「減少」の両方に影響を与えた環境の変化について集計。

(2) エネルギー削減の余地について

表 3-9. 今後エネルギー削減の余地の有無 (N=1,270)

	おおいに ある	ある	余りない	全くない	わからな い	無回答	合 計
一般病院	32 (3.1%)	497 (48.5%)	381 (37.2%)	6 (0.6%)	83 (8.1%)	25 (2.4%)	1,024 (100.0%)
特定機能病院	2 (11.1%)	6 (33.3%)	9 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (5.6%)	0 (0.0%)	18 (100.0%)
精神科病院	7 (3.1%)	104 (45.6%)	77 (33.8%)	2 (0.9%)	33 (14.5%)	5 (2.2%)	228 (100.0%)
合計	41 (3.2%)	607 (47.8%)	467 (36.8%)	8 (0.6%)	117 (9.2%)	30 (2.4%)	1,270 (100.0%)

表 3-10. エネルギー消費量の削減の余地があると考えている理由 (N=648、複数回答)

	ハード・ソフト面でのエネルギー削減を十分進めてこなかったから	ハード面では十分エネルギー削減を進めてこなかったから	ソフト面では十分エネルギー削減を進めてこなかったから	省エネは医療経営に寄与するため、これまで以上に省エネすることが経営上重要と考えているから	その他	無回答	合計
一般病院	171 (32.3%)	46 (8.7%)	92 (17.4%)	261 (49.3%)	63 (11.9%)	2 (0.4%)	529 (100.0%)
特定機能病院	4 (50.0%)	2 (25.0%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	8 (100.0%)
精神科病院	38 (34.2%)	14 (12.6%)	18 (16.2%)	54 (48.6%)	8 (7.2%)	0 (0.0%)	111 (100.0%)
合計	213 (32.9%)	62 (9.6%)	110 (17.0%)	317 (48.9%)	72 (11.1%)	2 (0.3%)	648 (100.0%)

表 3-11. エネルギー消費量の削減の余地がないと考えている理由 (N=475、複数回答)

	ハード・ソフト面でエネルギー削減を十分進めてきたから	ハード面で十分エネルギー削減を進めてきたから	ソフト面で十分エネルギー削減を進めてきたから	ハードな省エネへの投資費用負担が経営的に耐えられないから	ソフトな省エネ対策に職員などを投入する費用負担が経営的に耐えられないから	その他	無回答	合計
一般病院	148 (38.2%)	94 (24.3%)	74 (19.1%)	122 (31.5%)	39 (10.1%)	24 (6.2%)	9 (2.3%)	387 (100.0%)
特定機能病院	7 (77.8%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (100.0%)
精神科病院	27 (34.2%)	17 (21.5%)	15 (19.0%)	32 (40.5%)	6 (7.6%)	4 (5.1%)	3 (3.8%)	79 (100.0%)
合計	182 (38.3%)	113 (23.8%)	89 (18.7%)	156 (32.8%)	46 (9.7%)	28 (5.9%)	12 (2.5%)	475 (100.0%)

4. 省エネ措置を伴う大規模修繕工事の状況

過去5年間に温暖化対策として新築工事を実施したのは182病院(12.6%)、修繕工事(増築・改築)631病院(49.7%)、設備改修・修繕・模様替えを実施したのは373病院(29.4%)であった(表4-1)。

省エネ措置を伴う増築・改築、設備改修・修繕・模様替え工事の内容は、「空調設備の更新」が最も多く67.3%、次いで「照明設備の更新」が62.0%、「給湯設備の更新」が20.5%、「換気設備の更新」が14.6%となっている(表4-13)。

省エネ措置を伴う工事における補助金等の活用有無について、「活用した」42病院(14.5%)、「活用しなかった」152病院(52.6%)であり、活用している病院は少ない(表4-14)。さらに、補助金の交付元として、厚生労働省8病院(27.6%)、経済産業省7病院(24.1%)が多かった(表4-15)。

空調・衛生設備等でのエネルギー転換工事に関して、転換工事を「行った」病院は225病院(17.7%)あり、951病院(74.9%)が転換工事を「行っていない」(表4-16)。

エネルギー転換工事の実施理由は、「エネルギー機器の老朽化」(56.1%)、「エネルギー費用削減」(51.2%)、「エネルギー効率化により使用量の削減」(44.9%)、「エネルギー源のCO₂削減のため」(37.2%)である(表4-17)。

エネルギー転換工事の内容(回答は285病院)は、「ガスから電気」(29.1%)、「重油から電気」(22.1%)、「重油からガス」(21.4%)、「電気からガス」(8.1%)、「灯油から電気」(7.4%)、「灯油からガス」(5.6%)、「重油からガス・電気」(5.3%)の順となっている(表4-18)。

(1) 過去5年間のエネルギー消費に影響する建築・設備工事の状況 (2010～2016年度)

① 病院種類別にみた工事の実施状況

表 4-1. 病院種類別にみた工事 (新築、増築・改築、設備改修・修繕・模様替え) の実施状況
(N=1,270、複数回答)

	行った			行って いない	わから ない	無回答	合 計
	新築	増築・改築	設備改修・ 修繕・模様 替え				
一般 病院	135 (13.2%)	218 (21.3%)	311 (30.4%)	393 (38.4%)	10 (1.0%)	31 (3.0%)	1,024 (100.0%)
特定機能 病院	14 (77.8%)	4 (22.2%)	7 (38.9%)	2 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (100.0%)
精神科 病院	33 (14.5%)	36 (15.8%)	55 (24.1%)	96 (42.1%)	3 (1.3%)	14 (6.1%)	228 (100.0%)
合計	182 (14.3%)	258 (20.3%)	373 (29.4%)	491 (38.7%)	13 (1.0%)	45 (3.5%)	1,270 (100.0%)

(参考)

2009年度	124 (8.9%)	370 (26.5%)	—	891 (63.8%)	13 (0.9%)	24 (1.7%)	1,397 (100.0%)
2010年度	131 (9.9%)	406 (30.6%)	—	775 (58.4%)	11 (0.8%)	26 (2.0%)	1,328 (100.0%)
2011年度	140 (10.6%)	444 (33.7%)	—	703 (53.3%)	9 (0.7%)	43 (3.3%)	1,318 (100.0%)
2012年度	176 (12.6%)	502 (36.0%)	—	718 (51.5%)	8 (0.6%)	21 (1.5%)	1,393 (100.0%)

表 4-2. 病院種類別にみた新築工事の実施規模 (N=182)

	2,000 m ² 以上の 新築工事を 実施	300～2,000 m ² の新築工 事を実施	300 m ² 未満の 新築工事を 実施	行って いない	わからない	無回答	合 計
一般 病院	68 (50.4%)	9 (6.7%)	7 (5.2%)	48 (35.6%)	1 (0.7%)	2 (1.5%)	135 (100.0%)
特定機能 病院	6 (4.4%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)	5 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	135 (100.0%)
精神科 病院	14 (10.4%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)	15 (11.1%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	135 (100.0%)
合計	88 (48.4%)	15 (8.2%)	7 (3.8%)	68 (37.4%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	182 (100.0%)

(参考)

2009 年度	87 (70.2%)	—	—	24 (19.4%)	12 (9.7%)	1 (0.8%)	124 (100.0%)
2010 年度	48 (36.6%)	16 (12.2%)	—	65 (49.6%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)	131 (100.0%)
2011 年度	56 (40.0%)	19 (13.6%)	—	61 (43.6%)	4 (2.9%)	0 (0.0%)	140 (100.0%)
2012 年度	82 (46.6%)	27 (15.3%)	—	60 (34.1%)	7 (4.0%)	0 (0.0%)	176 (100.0%)

表 4-3. 病院種類別にみた増築・改築工事の実施規模 (N=258)

	2,000 m ² 以上の増改築等工事を実施	300～2,000 m ² の増改築等工事を実施	300 m ² 未満の増改築等工事を実施	行っていない	わからない	無回答	合計
一般病院	36 (16.5%)	24 (11.0%)	23 (10.6%)	120 (55.0%)	9 (4.1%)	6 (2.8%)	218 (100.0%)
特定機能病院	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (100.0%)
精神科病院	3 (8.3%)	5 (13.9%)	2 (5.6%)	20 (55.6%)	4 (11.1%)	2 (5.6%)	36 (100.0%)
合計	41 (15.9%)	29 (11.2%)	25 (9.7%)	142 (55.0%)	13 (5.0%)	8 (3.1%)	258 (100.0%)

(参考)

2009年度	84 (22.7%)	—	—	251 (67.8%)	20 (5.4%)	15 (4.1%)	370 (100.0%)
2010年度	52 (12.8%)	70 (17.2%)	—	259 (63.8%)	20 (4.9%)	5 (1.2%)	406 (100.0%)
2011年度	57 (12.8%)	81 (18.2%)	—	269 (60.6%)	19 (4.3%)	18 (4.1%)	444 (100.0%)
2012年度	80 (15.9%)	83 (16.5%)	—	290 (57.8%)	34 (6.8%)	15 (3.0%)	502 (100.0%)

※2009年から2012年は「増築・改築・改修」

表 4-4. 病院種類別にみた設備改修・修繕・模様替え工事の実施規模 (N=373)

	2,000 m ² 以上の設備改修・修繕・模様替えを実施	300～2,000 m ² の設備改修・修繕・模様替えを実施	300 m ² 未満の設備改修・修繕・模様替えを実施	行っていない	わからない	無回答	合計
一般病院	28 (9.0%)	19 (6.1%)	53 (17.0%)	184 (59.2%)	20 (6.4%)	7 (2.3%)	311 (100.0%)
特定機能病院	1 (14.3%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	5 (71.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (100.0%)
精神科病院	5 (9.1%)	5 (9.1%)	3 (5.5%)	36 (65.5%)	5 (9.1%)	1 (1.8%)	55 (100.0%)
合計	34 (9.1%)	24 (6.4%)	57 (15.3%)	225 (60.3%)	25 (6.7%)	8 (2.1%)	373 (100.0%)

② 報告届出別にみた工事の実施状況

表 4-5. 省エネ報告提出別にみた工事（新築・増築・改築、設備改修・修繕・模様替え）の実施状況
(N=1,270)

	行った			行って いない	わから ない	無回答	合 計
	新築	増築・改築	設備改修・ 修繕・模様				
第1種提出	32	41	41	21	0	1	110
第2種提出	42	55	65	52	1	3	190
(小計)	74 (24.7%)	96 (32.0%)	106 (35.3%)	73 (24.3%)	1 (0.3%)	4 (1.3%)	300 (100.0%)
提出なし	66	101	159	242	2	23	567
提出不明	37	52	88	150	9	10	334
(小計)	103 (11.4%)	153 (17.0%)	247 (27.4%)	392 (43.5%)	11 (1.2%)	33 (3.7%)	901 (100.0%)
無回答	5	9	20	26	1	8	69
合計	182 (14.3%)	258 (20.3%)	373 (29.4%)	491 (38.7%)	13 (1.0%)	45 (3.5%)	1,270 (100.0%)

表 4-6. 省エネ報告提出別にみた新築工事の実施規模 (N=182)

	2,000 m ² 以 上の新築工 事を実施	300~2,000 m ² の新築工 事を実施	300 m ² 未満の 新築工事を 実施	行って いない	わから ない	無回答	合 計
第1種提出	13	4	0	15	0	0	32
第2種提出	24	1	3	12	0	2	42
(小計)	37 (50.0%)	5 (6.8%)	3 (4.1%)	27 (36.5%)	0 (0.0%)	2 (2.7%)	74 (100.0%)
提出なし	30	4	2	30	0	0	66
提出不明	19	5	1	10	2	0	37
(小計)	49 (47.6%)	9 (8.7%)	3 (2.9%)	40 (38.8%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	103 (100.0%)
無回答	2	1	1	1	0	0	5
合計	88 (48.4%)	15 (8.2%)	7 (3.8%)	68 (37.4%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	182 (100.0%)

表 4-7. 省エネ報告提出別にみた増築・改築工事の実施規模 (N=258)

	2,000 m ² 以上の増改築等工事を実施	300～2,000 m ² の増改築等工事を実施	300 m ² 未満の増改築等工事を実施	行っていない	わからない	無回答	合計
第1種提出	7	2	6	26	0	0	41
第2種提出	13	5	6	27	1	3	55
(小計)	20 (20.8%)	7 (7.3%)	12 (12.5%)	53 (55.2%)	1 (1.0%)	3 (3.1%)	96 (100.0%)
提出なし	12	16	9	59	3	2	101
提出不明	6	6	3	25	9	3	52
(小計)	18 (11.8%)	22 (14.4%)	12 (7.8%)	84 (54.9%)	12 (7.8%)	5 (3.3%)	153 (100.0%)
無回答	3	0	1	5	0	0	9
合計	41 (15.9%)	29 (11.2%)	25 (9.7%)	142 (55.0%)	13 (5.0%)	8 (3.1%)	258 (100.0%)

表 4-8. 省エネ報告提出別にみた設備改修・修繕・模様替え工事の実施規模 (N=502)

	2,000 m ² 以上の設備改修・修繕・模様替えを実施	300～2,000 m ² の設備改修・修繕・模様替えを実施	300 m ² 未満の設備改修・修繕・模様替えを実施	行っていない	わからない	無回答	合計
第1種提出	4	4	4	29	0	0	41
第2種提出	10	1	13	38	2	1	65
(小計)	14 (13.2%)	5 (4.7%)	17 (16.0%)	67 (63.2%)	2 (1.9%)	1 (0.9%)	106 (100.0%)
提出なし	11	8	24	106	8	2	159
提出不明	9	5	15	43	13	3	88
(小計)	20 (8.1%)	13 (5.3%)	39 (15.8%)	149 (60.3%)	21 (8.5%)	5 (2.0%)	247 (100.0%)
無回答	0	6	1	9	2	2	20
合計	34 (9.1%)	24 (6.4%)	57 (15.3%)	225 (60.3%)	25 (6.7%)	8 (2.1%)	373 (100.0%)

③ 病院規模別にみた工事の実施状況

表 4-9. 病院規模別にみた工事（新築・増築・改築、設備改修・修繕・模様替え）の実施状況
(N=1,270)

	行った			行って いない	わから ない	無回答	合 計
	新築	増築・改築	設備改修・ 修繕・模様 替え				
4,000 m ² 未満	2 (1.6%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	125 (96.9%)	129 (100.0%)
4,000～5,999 m ²	4 (2.5%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	150 (95.5%)	157 (100.0%)
6,000～7,999 m ²	7 (3.6%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	8 (4.2%)	0 (0.0%)	175 (91.1%)	192 (100.0%)
8,000～9,999 m ²	8 (5.9%)	2 (1.5%)	1 (0.7%)	4 (3.0%)	0 (0.0%)	120 (88.9%)	135 (100.0%)
10,000～19,999 m ²	24 (6.4%)	3 (0.8%)	2 (0.5%)	24 (6.4%)	1 (0.3%)	320 (85.6%)	374 (100.0%)
20,000～29,999 m ²	17 (13.0%)	4 (3.1%)	1 (0.8%)	14 (10.7%)	0 (0.0%)	95 (72.5%)	131 (100.0%)
30,000～39,999 m ²	10 (14.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (7.2%)	0 (0.0%)	54 (78.3%)	69 (100.0%)
40,000～49,999 m ²	6 (24.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (72.0%)	25 (100.0%)
50,000 m ² 以上	10 (18.5%)	3 (5.6%)	0 (0.0%)	12 (22.2%)	0 (0.0%)	29 (53.7%)	54 (100.0%)
面積不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (100.0%)	4 (100.0%)
合計	88 (6.9%)	15 (1.2%)	7 (0.6%)	68 (5.4%)	2 (0.2%)	1,090 (85.8%)	1,270 (100.0%)

表 4-10. 病院規模別にみた新築工事の実施規模 (N=182)

	2,000 m ² 以上の新築工事を実施	300～2,000 m ² の新築工事を実施	300 m ² 未満の新築工事を実施	行っていない	わからない	無回答	合計
4,000 m ² 未満	2 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (100.0%)
4,000～5,999 m ²	4 (57.1%)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	7 (100.0%)
6,000～7,999 m ²	7 (41.2%)	2 (11.8%)	0 (0.0%)	8 (47.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (100.0%)
8,000～9,999 m ²	8 (53.3%)	2 (13.3%)	1 (6.7%)	4 (26.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (100.0%)
10,000～19,999 m ²	24 (44.4%)	3 (5.6%)	2 (3.7%)	24 (44.4%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	54 (100.0%)
20,000～29,999 m ²	17 (45.9%)	4 (10.8%)	1 (2.7%)	14 (37.8%)	0 (0.0%)	1 (2.7%)	37 (100.0%)
30,000～39,999 m ²	10 (62.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (31.3%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)	16 (100.0%)
40,000～49,999 m ²	6 (85.7%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (100.0%)
50,000 m ² 以上	10 (40.0%)	3 (12.0%)	0 (0.0%)	12 (48.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	25 (100.0%)
合計	88 (48.4%)	15 (8.2%)	7 (3.8%)	68 (37.4%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	182 (100.0%)

表 4-11. 病院規模別にみた増築・改築工事の実施規模 (N=258)

	2,000 m ² 以上の増改築等工事を実施	300～2,000 m ² の増改築等工事を実施	300 m ² 未満の増改築等工事を実施	行っていない	わからない	無回答	合計
4,000 m ² 未満	1 (7.7%)	3 (23.1%)	1 (7.7%)	6 (46.2%)	1 (7.7%)	1 (7.7%)	13 (100.0%)
4,000～5,999 m ²	1 (6.7%)	2 (13.3%)	3 (20.0%)	9 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (100.0%)
6,000～7,999 m ²	2 (7.1%)	0 (0.0%)	3 (10.7%)	19 (67.9%)	3 (10.7%)	1 (3.6%)	28 (100.0%)
8,000～9,999 m ²	5 (20.8%)	3 (12.5%)	1 (4.2%)	13 (54.2%)	2 (8.3%)	0 (0.0%)	24 (100.0%)
10,000～19,999 m ²	13 (14.8%)	13 (14.8%)	4 (4.5%)	48 (54.5%)	5 (5.7%)	5 (5.7%)	88 (100.0%)
20,000～29,999 m ²	6 (18.8%)	4 (12.5%)	6 (18.8%)	14 (43.8%)	1 (3.1%)	1 (3.1%)	32 (100.0%)
30,000～39,999 m ²	6 (21.4%)	1 (3.6%)	3 (10.7%)	17 (60.7%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	28 (100.0%)
40,000～49,999 m ²	4 (40.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	5 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (100.0%)
50,000 m ² 以上	3 (15.8%)	1 (5.3%)	4 (21.1%)	11 (57.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (100.0%)
面積不明	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
合計	41 (15.9%)	29 (11.2%)	25 (9.7%)	142 (55.0%)	13 (5.0%)	8 (3.1%)	258 (100.0%)

表 4-12. 病院規模別にみた設備改修・修繕・模様替え工事の実施規模 (N=258)

	2,000 m ² 以上の設 備改修・ 修繕・模 様替えを 実施	300～ 2,000 m ² の設備改 修・修 繕・模様 替えを実 施	300 m ² 未 満の設備 改修・修 繕・模様 替えを実 施	行っ て い ない	わ か ら な い	無 回 答	合 計
4,000 m ² 未満	4 (10.8%)	4 (10.8%)	3 (8.1%)	20 (54.1%)	5 (13.5%)	1 (2.7%)	37 (100.0%)
4,000～5,999 m ²	4 (9.5%)	1 (2.4%)	5 (11.9%)	26 (61.9%)	4 (9.5%)	2 (4.8%)	42 (100.0%)
6,000～7,999 m ²	5 (8.6%)	4 (6.9%)	8 (13.8%)	36 (62.1%)	4 (6.9%)	1 (1.7%)	58 (100.0%)
8,000～9,999 m ²	2 (5.0%)	3 (7.5%)	9 (22.5%)	22 (55.0%)	2 (5.0%)	2 (5.0%)	40 (100.0%)
10,000～19,999 m ²	9 (8.7%)	9 (8.7%)	14 (13.5%)	63 (60.6%)	7 (6.7%)	2 (1.9%)	104 (100.0%)
20,000～29,999 m ²	2 (4.7%)	0 (0.0%)	12 (27.9%)	27 (62.8%)	2 (4.7%)	0 (0.0%)	43 (100.0%)
30,000～39,999 m ²	4 (21.1%)	0 (0.0%)	3 (15.8%)	12 (63.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (100.0%)
40,000～49,999 m ²	3 (30.0%)	2 (20.0%)	1 (10.0%)	4 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (100.0%)
50,000 m ² 以上	1 (5.3%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	15 (78.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (100.0%)
面積不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)
合計	34 (9.1%)	24 (6.4%)	57 (15.3%)	225 (60.3%)	25 (6.7%)	8 (2.1%)	373 (100.0%)